

TUNO MAP



①都農町民図書館

平成7年に設立され、現在94,440冊の書物を所蔵する。毎年、古本市やフリーマーケット、クリスマス会など、たくさんのイベントに取り組んでいる。本を読むだけの場だけでなく、情報発信をする場、地域コミュニティの場を目指している。



②赤木家住宅

赤木家は19世紀初めに山林業などで財を成した商家。現存する主屋は、1844年の火災後に再建された建物。国の重要文化財に指定されている。



③憩いの場

地元の高齢者の方々が休憩がてらや買い物帰りに休憩所として利用している場所。そこで休憩中の方々の話を聞いた。昔の商店街は車どおりが少なく静かな町だったが、今は車どおりが多く、また

シャッター街が増え、別の意味で静かな町になったとおっしゃっていた。



⑥井戸

都農町には、様々な場所に井戸が置かれている。都農町の元自治会長の方の話によると、この井戸は江戸時代に現高鍋町にあった秋月藩が参勤交代時に馬の給水所として利用していたそうだ。



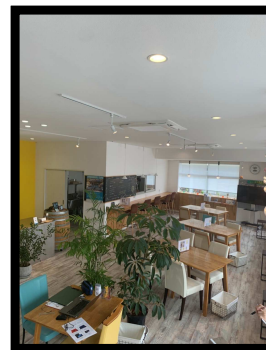
⑤三鍋種苗店

80年続く老舗の種苗店。現店主の河村竜次さんは山口県から移住されて現在都農町で仕事をされている。最近では、種苗店の仕事だけでなく、フラワーギフトやラッピング、フラワーアレンジメント教室講師など新たな活動に挑戦されている。



④カフェランチ「BUNMEI」

築91年の金物店の倉庫を改築し、2021年から営業する多世代交流サロン。都農の食材を使った料理を提供している。このカフェでは、都農町内での起業を目指す人材が一定期間、実践的なチャレンジ&将来の開業に向けた町内へのPRをしている。



とても優しく、温かい人が多く、都農町の人々のよさが都農の街並みをつくっていると感じた。都農町の方々と話をすることで、見るだけではわからない都農の魅力を見つけることができる！

作成：Bグループ(11班)